

『子どもの作品』

子どものしなやかで

豊かな生活世界！

お手紙 5月7日（木）

小2 Kさん

今日、ポストにお手紙がとどいていました。四月に東小学校に入学した、一年一組のおか田はるちゃんからでした。はるちゃんとふた子の一年三組のおか田ようくんとは、赤ちゃんのときからのお友だちで、いつもいつしよにそんでいました。今はコロナウイルスでなかなか会えないので、お手紙が来てうれしかったです。

わたしはおへんじを書きました。

「学校で会ったときは、校庭であそぼうね。」と書きました。早く学校がはじまってほしいです。

こんど、おかあさんがパソコンをつかって、はるちゃんとようくんに会えるようにしてくれると言っています。たのしみです

あしをくじいたとき

小1 Yさん

せんせい、あのね、たいいくのときに、なわとびをしてたら、こきつとくじいていたくていたくていたかった。でも、みんなが、

「だいじょうぶ。」

っていつてくれたから、げんきがでた。

先生が、

「ほけんしつにいつていいよ。」

っていつてくれたから、いつて、しつ

ぷをはつてもらったよ。

ママもしつぷをおふろのあとにはつ

てくれたよ。

みんなしんぱいしてくれた。だから、

なおつてきた。みんなのおかげだった。

うれしかった。

みのむし

小1 Mくん

学どうへいくと中で
フェンスに

大きなみの虫をみつけたよ。

みんなにはなすと、

とつちやうかもしれないから、

だまつているんだよ。

本でしらべたら、

ガのさなぎが入っているんだよ。

つよいかぜがふいても

とんでいかないんだよ。

ぼくは、はるになるまで

ずっとみまもっています。

ひみつのしゅくだい

小2年 Iさん

さいしよパパに

「ぎゅうして」

って言ったたらぎゅうしてくれた。

つぎは ママに言った。

「ママ ギゅうして」

って言ったたら

ぎゅうしてくれた。

パパとママはあたたかかった

ママとパパをひとりじめした

気分だった。

大こんもち

小1年 Mさん

大こんもちをつくるときに、手をす

るとおもうと、すぐくわかったです。

ちよつとすったから、おしやません

せい、

「だいじょうぶ。」

といってくれました。いってもらうと、

すこしあんしんしました。

やくときもすつごくくわかったよ。だ

けど、

「だいじょうぶ。」

といってくれて、あんしんしたよ。た

すかったー。

たべてみたら、ちよつぴりからかつ

たです。だけど、またたべたいです。

(おかあさんとおとうさんも、おいし

いといってくれるかなー)

と、おもいました。

「大こんもちおいしいね。」

といったら、

「そうだね。」

と、てるくんがいました。

「また、つくりたいね。」

というと、

「そうだね。またつくりたいね。」

と、りんたろうくんがいつてくれました

た。

かるくしぼるときにちよつと、しる

が手にしみたけど、たのしかったです。

てるくんが、ゆずったり、だいじょう

ぶといってくれたりしたから、うれし

かったです。